

「ツーリズムEXPOジャパン 2015 出展業務」委託業務仕様書

1. 事業名

「ツーリズムEXPOジャパン 2015 出展業務」

2. 事業目的

「ツーリズムEXPOジャパン 2015」は、今年で2回目となる世界最大級の観光イベントであり、日本国内において最も多くの旅行関係者や旅行嗜好者が集うイベントである。

このイベントを活用し、沖縄観光における様々なコンテンツを「オール沖縄」を軸に来場者へ発信し国内外へ向けて沖縄への観光誘客を図るとともに、当該イベントに連なる各種メディア等を通じた夏だけではない沖縄の旬の魅力を多方面にPRする。さらに、離島観光活性化促進事業の一環として最新の離島観光の魅力を国内外へ効果的に発信するセミナー及び商談会『OKINAWA 離島コンテンツフェア』を ツーリズムEXPO ジャパン 2015 のイベント内で開催することで、離島観光の商品造成並びに各離島への誘客促進による地域活性化につなげるための情報発信並びに関係団体間のマッチングを図る。

3. 「ツーリズムEXPOジャパン 2015」概要

名 称: ツーリズムEXPOジャパン 2015

主 催: 公益社団法人 日本観光振興協会、一般社団法人 日本旅行業協会 (JATA)

日 程: 2015 年 9 月 24 日 (木)～27 日 (日)/4 日間

9 月 24 日 (木) 商談会、ジャパン・ツーリズム・アワード

9 月 25 日 (金) 商談会、JAPAN NIGHT (交流会)、展示会 (業界・プレス日)

9 月 26 日 (土)～27 日 (日) 展示会 (一般日)

※9 月 24 日 (木)、25 日 (金) は業界関係者、プレスのみの入場

会 場: 東京ビッグサイト 東展示場棟 1～6 ホール、会議等 東京都江東区有明 3-11-1

後 援: 国土交通省、国土交通省観光庁、総務省、外務省、農林水産省、経済産業省、環境省、

東京都、日本政府観光局 (JNTO)、独立行政法人 日本貿易振興機構 (ジェトロ)、

一般社団法人 日本経済団体連合会

来場目標数: 17 万人

[昨年来場者: 157,589 人 (業界・プレス日: 41,063 人、一般日: 116,526 人)]

[昨年出展者: 151 カ国・地域 / 1,129 企業・団体]

4. 出展ブースの規格

(1) 出展スペース 1 スペース $9 \text{ m}^2 \times \text{約 } 60 \text{ スペース} \div 540.75 \text{ m}^2$

① 縦 35m、横 15.45m 想定。

② 東 2 ホール 「日本エリア」にて出展。四方からの導線が可能。

③ 会場全体レイアウト図は説明会(6/22)で配布予定。

5.出展ブースの展開日程、作業期間及び時間外使用料

- (1) 9月23日(水)作業期間(9:00～20:00) ※20:00～23:00は有料 54,000 円/時間
- (2) 9月24日(木)作業期間(8:00～20:00) ※20:00～23:00は有料 54,000 円/時間
- (3) 9月25日(金) B to B 離島コンテンツフェア開催 作業期間(8:00～9:30)
※19:00～23:00の間にB to C用の装飾に切替(使用料無料)
- (4) 9月26日(土)～27日(日) B to C 一般日
- (5) 9月27日(日) 撤去作業期間(17:00～21:00) ※21:00～23:00は有料 54,000 円/時間

6.委託内容

委託内容は以下のとおりとする。なお、具体的な手法については提出された企画提案書の内容を受けて決定するものとする。

(1) 25日『OKINAWA 離島コンテンツフェア』(B to B)

沖縄県・(一財)沖縄観光コンベンションビューロー(以下 OCVB)が主催し、各離島観光の魅力を国内外へ効果的に発信するセミナー及び商談会を開催し、国内外のバイヤーに向けたPRを実施する。

① 商談会及び展示会

ア 会場レイアウトの提案(受付、導線含む)

※出展社ブース、商談コーナー、体験ブース(3つ)、セミナーブースを設置する。

※会場には司会、進行係及びプレゼンテーション機材(スクリーン及びプロジェクター、PC)を手配すること。

イ 会場全体の空間演出(沖縄離島を打ち出すイベントに相応しい演出)の提案

※ブース全体的に統一感を出す為に「黄金時間(くがにじかん)」というコンセプトを設定(別添)

ウ ステージ進行(メインステージ及びセミナーブースでのプログラムの提案と進行実施)

下記プログラム(例)を参考

<商談日:会場プログラム(例)>※要司会配置

10:00-10:05 主催者あいさつ	沖縄県
10:05-10:15 アトラクション	
10:15-17:30 展示会&商談会	

<セミナー(例)>※要司会配置

11:00-17:30 プレゼンテーション#1	出展社
以降、20分間隔でプレゼンの実施 ※(プレゼン15分、入れ替え5分を想定)	出展社

エ 会場施工(仮設舞台設営、音響、照明、映像、特殊効果等)

会場装飾プランの提出

会場レイアウトと連動して、約 40 程度のブースを想定し、音響は 50 デシベル以内とする。

○出展社ブース 1 つにつき、テーブル1台に対し、いす 4 脚、バックパネル(ポスター掲示用)、電源(ノート PC 等が使用可能な電源コンセント)の用意。

○出展社ブース前に商談セットを設置する。

オ 出展社管理

出展社説明会での担当者の同席(宮古、石垣、久米島、はそれぞれ現地で1回実施し、15 離島は沖縄本島で 1 回、合計 4 回を想定。)

○出展社の選定は基本的に OCVB で行う。

○出展社確定後は、受託者にて出展社との調整及び管理を行なう。

カ 来場者名簿の作成

会場受付で回収した名刺情報を業種カテゴリー別に整理し、エクセル形式にてリスト化する。

キ アンケート調査の集計

出展社並びに来場者に対してアンケート調査を実施し、集計を行う。

※アンケート回答者へのノベルティの作成(400 部想定)

※カ、キに関しては報告書と合わせて提出すること。

② その他

ア 商談マッチング方法の提案

商談会実施に重点を置いた事前マッチング(商談予約)システムの提案

イ 来場者目標数達成に向けた来場者促進の提案

ウ 周知用・チラシ等の作成

(例)DM 兼用チラシ(カラー(両面)計 6000 枚。A4 サイズ)

※早めに旅行社へ案内する為、出展社が確定する前のツールを先に作成。

※製作物と枚数は、用途を明確にする事。

エ 会場配布用パンフレットの作成(カラー計 1,500 部)

下記内容を必ず含むこと。

○当日のプログラム

○出展社紹介

○会場見取り図(平面図)

オ 事前広報の実施

パブリシティ等を含めた、事前の広報展開の実施。

○旅行会社、航空会社、都内大型商業施設、物産関係バイヤー、マスコミ等への効果的な事前告知方法をご提案下さい。

○各種メディアにおける記事掲載(掲載費用の負担)。

(2) 26・27 日 『 ツーリズムEXPOジャパン 2015 』(B to C)

オール沖縄を軸に離島を含めた沖縄観光の様々なコンテンツを発信すると同時に、夏だけではなく各季節の魅力をPRし沖縄への観光誘客を図る。ただし、イベントの特性上、海外関係者も意識したものとする。

① 展示会

ア 会場レイアウトの提案

- 25 日『OKINAWA 離島コンテンツフェア』のレイアウトを合理的且つ効果的に利用した沖縄本島ならびに離島の魅力を網羅したB to C 向けのレイアウト展開

イ 会場全体の空間演出の提案

- ブース全体的に統一感を出す為に「黄金時間(くがにじかん)」というコンセプトの元、ブース全体がステージというイメージで演出すること。
- 沖縄にゆかりのある演出コーディネーターの配置。
- 沖縄体験コーナーの提案
- その他本事業の目的を達成するために必要な演出並びにコーナーの提案

ウ ステージ進行

- 集客力のあるステージイベントの提案及び進行管理(司会手を含む)
- 提案内容に加えて OCVB からエイサー及び沖縄芸能を派遣予定(受託者費用負担なし)

エ 会場施工

- 25 日『OKINAWA 離島コンテンツフェア』の会場施工を合理的且つ効果的に利用し、沖縄本島ならびに離島の魅力を網羅したB to C 向けの施工展開
- ブースへの導線を考慮し、主要導線からの視認性の高い装飾内容とすること。

オ 出展社管理

- 出展社の選定は基本的に OCVB で行う。
- 出展社確定後は、受託者にて出展社との調整及び管理を行う。

カ アンケート調査の集計

- ※ 出展社並びに来場者に対してアンケート調査を実施し、集計を行う。
- ※ 集客ツール及びアンケート回答者へのノベルティの作成(3,000 部想定)

② その他

ア ブース装飾の内容は下記のカテゴリー、割合とする。(60 スペースを 100%とした場合)

- 沖縄本島及び離島観光情報コーナー 70%
(国内及び海外向け ※スポーツツーリズム・リゾートウェディング等含む)
- 美ら海水族館(展示内容は調整中) 5%
- 物産関係(酒造組合、オリオンビール※予定) 5%

○イベントステージ 10%

○商談、休憩コーナー 10%

※上記割合(パーセンテージ)はあくまで目安とし、若干の割合の変更は可能。

※60 スペース以外に OCVB で控室 3 部屋(スタッフ・演者用)確保
(パンフレット等のストックルームはブース内で別途提案すること)

(3) (1)(2)に共通するもの

- ① 委託事業全体を統括する担当者 1 名以上の配置
- ② プロジェクトスケジュール及び実施体制
- ③ 当日運営スタッフの手配(受付、司会進行、その他)

※OCVB はあくまでも全体統括の立場とし、受託者側にて円滑に運営できる体制とすること。

- ④ 芸能人等を活用する場合は、仮承諾(実現性の承諾)を得ること。
- ⑤ 事業実施に伴い、具体的にどれだけの誘客に結びついたのかを示す、事業効果測定の手法及び報告方法。
- ⑥ 成果物の著作権及び所有権は、原則 OCVB に帰属する。但し、本委託業務にあたり、第3者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理すること。
- ⑦ イベント開催中のリスクを保証する保険への加入
- ⑧ ブース内にパンフレット等のストックルームの確保

7.委託期間契約締結の日から平成 27 年 12 月 28 日(月)までとする。

8.事業限度額と委託費の支払い:

(1)事業全体の限度額

ブース装飾費、イベント展開費

40,000,000 円(消費税及び地方消費税含む)の範囲とする。ただし、この金額は企画提案のため提示した金額であり、実際の契約金額とは異なる。

(2)委託費の支払い

事業終了後、効果測定を含めた業務完了報告書を提出し、OCVB で検査、確定後 30 日以内に支払う。

9.精算関係書類の提出

イベント終了後、請求書及び精算書(証憑類)を速やかに提出すること。

※証憑類とは、委託料にかかわる収入及び支出を明らかにした帳簿及び証拠書類(納品書、請求書、領収書、証拠資料等)のことを指す。

10.報告書の提出

平成 27 年 12 月 28 日(月)までに 2 部確実に提出完了すること。

※注意事項

- ・企画立案にあたり、各社から会場への直接の電話連絡及び事前下見を禁止する。
- ・企画審査は、イメージパース図、平面図、見積りを考慮の上審査し受託者を決定するが、県、OCVB、受託者との調整の中で内容を変更する場合がある。
- ・企画提案に関する費用は、自社負担とする。

=====

【お問い合わせ先】

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

国内事業部 国内プロモーション課 担当:園部、黒島、米盛、赤嶺

TEL:098-859-6125 FAX:098-859-6221 E-mail : t_expo@ocvb.or.jp